



船越小だより

学校だより第15号
南城市立船越小学校
令和7年10月10日



「市幼小中連携研修会（授業参観）」



本校では、10月9日（木）6校時に、南城市教育委員会（学推部会）主催「第2回中学校研修の日」とタイアップし、玉城地区のこども園、玉城小学校、百名小学校・玉城中学校の先生方をお迎えし、4年生以上の授業を公開しました。今回の授業では、「主体的・対話的で深い学び」をめざし、子どもたちが自分の考えをもち、友だちと意見を交わしながら学びを深める姿を大切にしました。また、タブレット端末などの「ICTを効果的に活用」し、資料の共有や意見の可視化を通して、学びの広がりを実感できる授業となりました。参観された先生方からは、「子どもたちが落ち着いていきいきと学んでいる」「ICTの使い方が工夫されている」との感想をいただきました。今後も、市教委の助言をいただき、玉城地区の先生方と連携しながら、よりよい授業づくりに努めてまいります。参観された先生方ありがとうございました。



R7 船越小学校 泳力調査

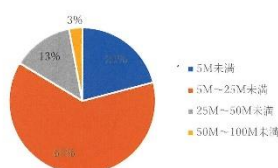
3年生～6年生 1:男子 2:女子 25M以上を泳げるとする

学校名:船越小学校

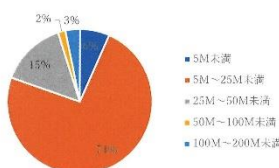
プールの有無:有り

学年	性別	授業時間数	泳げない		泳げる				泳力目標値(%)	泳げる子の割合
			5m未満	5m～25m未満	25m～50m未満	50m～100m未満	100m～200m未満	200m以上		
3	1	10	5	17	7	2	0	0	70	0.3
	2	10	9	25	2	0	0	0		0.1
4	1	10	1	21	4	1	2	0	80	0.2
	2	10	3	24	5	0	0	0		0.2
5	1	8	2	19	7	4	1	0	90	0.4
	2	8	0	23	4	3	0	0		0.2
6	1	8	0	6	8	3	3	1	100	0.7
	2	8	2	24	2	3	0	1		0.2

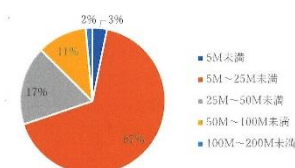
3年生



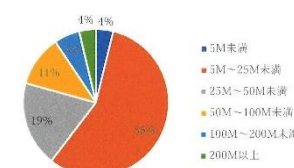
4年生



5年生



6年生



泳力調査の結果より

- 学年があがるにつれて泳力が伸びている → 発達段階を踏まえた指導を行っていく
- 高学年になるにつれ、男女の泳力に差が見られる → 水慣れの時間や「楽しい」「できた」という時間を増やす
- 5M～25Mの割合が多く、呼吸法でのつまずきが多い → 補助具の活用や児童同士の補助の活用
- 5M未満の児童がいる → 低学年段階での浮く・もぐる楽しさを実感させる